

日頃よりお世話になっております。
埼玉県ラグビーフットボール協会が加盟しております
埼玉県スポーツ協会より今般のコロナウィルス感染予防における
スポーツイベントに関するあり方、考え方について
資料が配布されましたのでお伝えします。
添付ファイル共々、ご参考してください。

加盟団体等 各位

県スポーツ振興課から、3月26日に開催された第8回新型コロナウイルス対策本部会議資料の情報提供がありました。
本会と致しましては、積極的に感染防止・拡散防止の対策に努めて参ります。

つきましては、本会では別添通知のとおり取り組んで参りますので、皆さまにおかれましても感染拡大を食い止めるためにも、一步踏み込んだ対応をご検討願います。

…【参考1：イベントにおいても、クラスター発生のリスクが高い3つの条件】…

(1)換気の悪い密閉空間、(2)多数が集まる密集場所、(3)間近で会話や発声をする密接場面
この3つが同時に重なる状況を避けていただくとともに、手指の消毒や咳エチケットなどの感染防止対策を徹底し、こうした対策が確保できない場合には中止または延期を検討くださるようお願いいたします。

また、やむを得ず理事会や総会、上位の大会につながる予選会等を開催する場合は、主催者として関係者の皆さまに上記の趣旨を説明するとともに、互いに遵守するよお声かけ頂くなど、意識をもって対応願います。

…【参考2：令和2年3月20日付け「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について（令和2年3月20日時点）」】…

【多くの人参加する場での感染対策のあり方の例】

- ・人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施
- ・クラスター（集団）感染発生リスクの高い状況の回避
- ・感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力
- ・終了後の懇親会は、開催しない・させないようにする。

日々の状況で、対応が刻々と変化していくところですが、スポーツ団体一丸となり新型コロナウイルスの感染防止にご協力ください。



本会加盟団体・関係団体等 各位

公益財団法人埼玉県スポーツ協会

専務理事 河本 弘



新型コロナウイルス感染予防・拡散防止の対策に関する
本会の考え方について

このことについては、既に適切な対応を頂いていると存じますが、未だ終息へ向かっているとの発表も無い中、3月26日に開催された第8回新型コロナウイルス対策本部会議では「現下、県内で感染拡大して大流行しているわけではないが、落ち着いているわけでもない。油断していると一気に拡大することもある。」といった専門家の意見がございました。

本会では、この週末（3月28日、29日）の、首都圏各都県において不要不急の外出を控えるようとの要請と、県主催のイベント等について4月19日まで中止または延期をうけ、会議等においては決議の省略（書面議決）やスポーツ総合センターの休館（当面19日まで）にすることと致しました。

活動自粛要請が続くなか、日頃からルールに基づいた活動をし、試合等にあっては、刻々と変わる戦況を判断し自らの勝利に導くこと出来るのが、私たちスポーツ団体です。

皆さまにおかれましても、県の考え方を踏まえ、引き続き令和2年3月13日付け「県主催イベント等の取扱いについて」と同様の対応を強くお願い致します。

問い合わせ先

公益財団法人埼玉県スポーツ協会 事務局長 栗原健一

Tel:048-779-5895 Fax:048-774-5550

e-mail : kurihara-saitamaken@japan-sports.or.jp